



平成27年3月25日

各 位

上場会社名 近畿日本鉄道株式会社
代表者名 取締役社長 小林 哲也
コード番号 9041
上場取引所 東京・名古屋（第1部）
問合せ先 総合戦略室
経営戦略部長 江 藤 健 一
(TEL 06-6775-3425)

連結子会社（株式会社近鉄百貨店）の平成27年2月期業績予想の
修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社近鉄百貨店が、平成27年1月14日に公表した平成27年2月期（平成26年3月1日～平成27年2月28日）の業績予想を別添資料のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

なお、これによる当社の連結業績予想の修正はありません。

以 上



平成 27 年 3 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社 近 鉄 百 貨 店
代 表 者 名 代表取締役
社長執行役員 高 松 啓 二
(コード番号 8 2 4 4 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役
常務執行役員 福 田 正 男
(TEL. 0 6 - 6 6 5 5 - 7 1 7 1)

特別損失の計上、繰延税金資産の取崩し、 業績予想の修正および配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、平成27年2月期において、下記のとおり特別損失の計上および繰延税金資産の取崩しを行うこととしましたので、お知らせいたします。また、平成27年1月14日に公表いたしました平成27年2月期通期（平成26年3月1日～平成27年2月28日）の業績予想および配当予想を下記のとおり修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、和歌山店（和歌山県和歌山市）の店舗資産および従前研修センターとして利用してきた土地建物（奈良県生駒市）について、連結および個別決算において、減損損失 2,731 百万円を特別損失に計上いたします。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、連結において 1,324 百万円、個別において 1,335 百万円の繰延税金資産を取り崩し、同額を法人税等調整額に計上いたします。

3. 業績予想の修正について

(1) 平成 27 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	287,000	4,100	2,600	1,000	2.48
今 回 修 正 予 想 (B)	280,000	3,800	2,600	△2,000	△4.95
増 減 額 (B - A)	△7,000	△300	0	△3,000	
増 減 率 (%)	△2.4	△7.3	0.0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 2 月期)	277,066	3,088	2,493	969	2.40

(2) 平成 27 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	268,000	3,600	2,600	1,400	3.47
今 回 修 正 予 想 (B)	260,000	3,100	2,400	△1,800	△4.46
増 減 額 (B - A)	△8,000	△500	△200	△3,200	
増 減 率 (%)	△3.0	△13.9	△7.7	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 2 月期)	256,748	2,657	2,295	1,368	3.39

(3) 修正の理由

連結および個別の売上高および営業利益ならびに個別の経常利益が前回発表予想を下回る見通しとなったほか、上記 1. のとおり固定資産の減損損失を特別損失に計上し、併せて上記 2. のとおり、繰延税金資産の取崩しを行うこととしたため、連結および個別の当期純損益が前回予想を下回る見通しとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

これまで「未定」としていた期末配当を、「無配」に修正いたします。

	年間配当金 (円 銭)		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成 27 年 1 月 14 日発表)		未定	未定
今 回 修 正 予 想		0.00	0.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (平成 26 年 2 月期)	0.00	0.00	0.00

(2) 修正の理由

当社は、将来の事業展開に備え財務体質の強化を図る一方で、業績や経済情勢などを総合的に勘案し、安定的な配当を目指していくこととしておりますが、上記の業績予想の修正を踏まえた結果、誠に遺憾ながら、これまで未定としておりました期末配当予想を無配に修正させていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上